

平成16年度 沖縄県功労者

地方自治部門

しろ ま せいえい
城間 盛栄さん（86歳）

多年にわたり中城村長として村勢の発展に尽力したほか、沖縄県議会議員を務めるなど沖縄復帰前後の激動の社会情勢のもと、本土との格差是正、経済の自立発展に尽力し、地方自治の伸展と本県産業の発展に貢献しました。

地方自治部門

うへはら こうすけ
上原 康助さん（72歳）

戦後初の国政選挙において衆議院議員に当選し、多年にわたり国政の場で活躍したほか、県選出議員として初めて国土庁長官、北海道・沖縄開発庁長官として入閣し、本県の抱える諸問題の解決に努めるなど、県勢の発展に貢献しました。

教育部門

ほか ま ゆきさん（74歳）

多年にわたり琉球大学教育学部教授等として人材育成に尽力し、本県における大学教育の発展に貢献したほか、食品学における「沖縄県における長寿者の食生活に関する研究」等は、沖縄の食生活に対する県内外の認識を高めました。

教育部門

なしろ まさじろう
名城 政次郎さん（73歳）

多年にわたり一貫して私学教育の充実発展に尽力し、本土との学力格差の解消に貢献したほか、沖縄尚学高等学校等のスポーツ活動において数々の全国制覇の快挙に導いたことは、広く県民に勇気と自信を与えました。

文化部門

きしもと よしお
岸本 吉雄さん（79歳）

多年にわたり国指定重要無形文化財「組踊」（三線）県指定無形文化財「沖縄伝統音楽安富祖流」の保持者として、琉球古典音楽（三線）の普及と後継者育成に尽力し、文化振興に貢献しました。

体育・スポーツ部門

よしだ せいぜん
吉田 正善さん（77歳）

多年にわたり地域における体育・スポーツの振興に携わり、沖縄県バレーボール協会会長、沖縄県体育協会会長等を歴任したほか、各種競技団体の育成、青少年の健全育成等に尽力し、本県の体育・スポーツの発展に貢献しました。

社会福祉部門

ひが えいこう
比嘉 永光さん（82歳）

戦後、防犯組合を結成するなど、多年にわたり地域の安全活動に尽力したほか、（財）沖縄県防犯協会連合会会長、（財）暴力団追放沖縄県民会議顧問等を務めるなど、青少年の健全育成、地域住民の防犯思想の高揚に貢献しました。

社会福祉部門

てる や けいこさん（80歳）

戦後の厳しい環境の中、看護師として、また、無医村の開業助産師として妊産婦及び新生児の健康管理に尽力したほか、多年にわたり県内各地で駐在保健師等として地道な活動を続け、保健衛生の向上に貢献しました。

産業経済部門

のじま たけもり
野島 武盛さん（81歳）

戦後、沖縄民政府に奉職し、沖縄県農林水産部長及び沖縄県副知事等として本県の自立発展に尽力したほか、（財）沖縄県農林漁業技術協会理事長、（社）沖縄県畜産会会長等の要職を歴任し、本県産業の振興に貢献しました。

産業経済部門

やまかわ むねひで
山川 宗秀さん（78歳）

多年にわたり泡盛製造業に携わり、泡盛業界の復興と発展に尽力したほか、沖縄県酒造組合連合会会長として、県外への販路拡大を積極的に行うなど地場産業である泡盛業界の振興に貢献しました。



功労者一人ひとりに知事から表彰状と功労章が贈られました



表彰式典と祝賀会には、受章者の親族や関係者など約五百人が出席し、受章者の功績をたたえ、受章者ともに喜びました。
稲嶺知事は式辞で、「他の都道府県と異なる特殊事情の中で、長年にわたり第一線で業務に精励し顕著な功績を挙げられた。その尽力と不断の努力に敬意を表す。県民が将来に向け、希望を持ち自信に満ちて生活できる住みよい県づくりに一層の協力を賜りたい」とたたえました。
この後外間県議会議長による祝辞に続き、

受章者を代表して上原康助さんから「戦後、灰じんに帰した郷土の復興のため頑張ってきたのは、先輩やたくさんの方々のおかげ。これからも県勢の発展のために尽くしたい」と謝辞が述べられました。
式典に続いて開かれた祝賀会では、竹林義久沖縄総合事務局局長による来賓あいさつの後、仲井真弘多県商工会議所連合会会長から乾杯のあいさつが行われました。祝賀会では、受章者を囲んで和やかな歓談が行われました。

県勢発展に尽くした功績をたたえる

平成十六年度 沖縄県功労者表彰式典

十一月三日、平成十六年度沖縄県功労者表彰式典を那覇市内のホテルで開催しました。地方自治、教育、文化、体育・スポーツ、社会福祉、産業経済の各分野で功績のあった十名の方々に、表彰状と功労章を贈呈しました。